

2023年3月20日

報道機関 各位

国立大学東北大学

匿名加工医療情報提供開始のお知らせ 新薬・治療法・AIシステムなどの研究開発を促進

【発表のポイント】

- 東北大学病院が保有する医療情報を利活用する取り組みを開始しました。
- 最適な医療サービスの提供や病気の早期発見、より効果的な治療法や新薬の創出などを促進すると期待されます。
- 受診時に通知を受けて、利用の停止を申し出た方以外の医療情報は、認定事業者により個人がわからないよう加工されたのち、医療ビッグデータとして大学や企業等の研究機関に提供されます。
- 患者さんは安心して情報を提供し、いつでも停止を求めることができ、当然のことながら診療への支障もありません。

【概要】

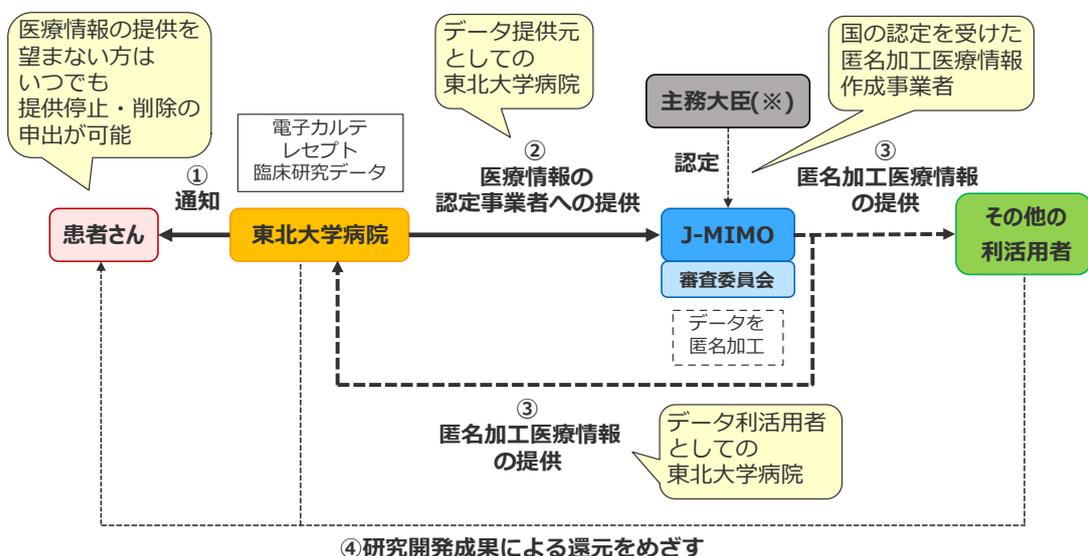
東北大学病院は、次世代医療基盤法^{注1}に基づいて、同院が保有する医療情報^{注2}を利活用する取り組みを開始しました。同院は国による厳正な審査で認定された「認定匿名加工医療情報作成事業者^{注3}」（認定事業者）と2022年1月31日に契約を締結し、2023年3月1日より、次世代医療基盤法に基づく患者さんへの通知を開始しました。通知を受け取った患者さんで停止を申し出た方以外の医療情報は、認定事業者により個人がわからないよう加工されたのち、医療ビッグデータとして大学や企業等の研究機関に提供され、新しい薬や治療法、医療AIシステムの開発などに役立てられます。本取り組みにより、医療情報を安全・安心に収集し、患者さん一人ひとりに最適な医療サービスの提供や病気の早期発見、より効果的な治療法や新薬の創出などを促進することが期待されます。

昨今、人工知能（AI）技術は、スマートフォンやウェアラブルデバイスの普及や進化も相まって目覚ましい発展を遂げ、私たちの生活のあらゆる場面で活用されています。医療分野での導入も増加しており、病気の予防や予知につながる新たな医療サービスの開発や、医療の質向上への寄与が期待されています。このような先端技術開発では、「医療ビッグデータ」と呼ばれる膨大な医療情報をAIに機械学習させることが重要です。医療施設では、病気やけがの診察・診断・検査・画像・治療などの幅広く膨大な医療情報を保有しており、東北大学病院だけでも年間1万8千人の医療情報が厳格な管理のもと新たに蓄積されています。日本全国の病院から医療情報が集積されれば、さらに膨大な

「医療ビッグデータ」となります。例えば検査画像を解析することで、がんなどの病気の早期診断・早期治療・最も適した治療方法の選択など、医師の判断を支援するような最先端アプリケーションの開発に役立てることが可能となります。東北大学病院は、認定事業者である一般財団法人日本医師会医療情報管理機構（J-MIMO）と協業し、こうした制度協力に留まらず、安心安全で精緻な分析方法の確立や明日の医療のつながる研究を促進して参ります（図）。

図：本取組における患者さん・当院・J-MIMO の間の関係

次世代医療基盤法を活用した東北大学病院による取組の関係図



(※)内閣総理大臣、文部科学大臣、厚生労働大臣、経済産業大臣

患者さん一人一人が自らの匿名加工医療情報の提供に参加することで医療ビッグデータが形成、利活用されることは、医療分野の研究成果につながります。そして近い将来、“明日の医療”が国民・患者に提供され、また未来の子どもたちを含め医療の進歩という全体の恩恵に結び付くことが期待されます。

東北大学病院から患者、医療機関の皆様へ

医療機関から集積される医療情報は認定事業者によって氏名や住所、診察券

の番号など個人を特定できる情報が削除された「匿名加工医療情報」として認定事業者によって運用されます。また、自分の医療情報の取り扱いは自分で決めることができます。皆さんはいつでも提供することを止めることができ、当然のことながら診療への支障もありません。安心してご協力を頂きたいと考えております。

また当院と関係する医療機関の皆様には、こうした多くの医療情報を分析することで、地域医療の課題などをしっかり把握し、高齢化が進む宮城県における応需の在り方や最適な医療を現場に還元させて参ります。ご理解のほどよろしく願いいたします。

J-MIMO からのコメント

一般財団法人日本医師会医療情報管理機構（J-MIMO <https://www.j-mimo.or.jp/>）は公益社団法人日本医師会の100%拠出により設立された法人であり、次世代医療基盤法に基づく「認定匿名加工医療情報作成事業者」として2020年6月に国の認定を受けました。その認定基準は極めて厳格なものであり、J-MIMOは徹底した情報の安全管理のもと医療情報の収集・匿名加工・提供に取り組んでいます。

このたびは、先進的な研究に精力的に取り組んでいる東北大学病院と契約を締結できたことを大変喜ばしく思います。同院を受診されている患者さんの貴重な情報を安全にお預かりし、匿名加工医療情報を利活用者の皆様に提供していくことにより、わが国の医療の発展、健康長寿社会の実現に貢献してまいります。医療情報の提供による成果が最終的に患者さんに還元され、患者さんや医療機関が医療ビッグデータの利活用に協力する意義を感じられるような取組に発展するように、東北大学病院をはじめ地域の関係者の皆様に継続的に支援させていただきます。

【用語説明】

注1. 次世代医療基盤法（医療分野の研究開発に資するための匿名加工医療情報に関する法律）

医療分野の研究開発に資するための匿名加工医療情報に関し、匿名加工医療情報作成事業を行う者の認定、医療情報及び匿名加工医療情報等の取扱いに関する規制等を定めることにより、健康・医療に関する先端的研究開発及び新産業創出を促進し、もって健康長寿社会の形成に資することを目的として平成30年5月に施行された法律。

注2. 医療情報

次世代医療基盤法において、「特定の個人の病歴その他の当該個人の心身の状態に関する情報であつて、当該心身の状態を理由とする当該個人又はその子孫に対する不当な差別、偏見その他の不利益が生じないようにその取扱いに特に配慮を要するものとして政令で定める記述等に記載され、若しくは記録され、又は音声、動作その他の方法を用いて表された一切の事項であるものが含まれ

る個人に関する情報」(同報第2条より抜粋)と定義されている。東北大学病院からJ-MIMOに提供される医療情報の詳細については、同院のウェブサイト(<https://www.hosp.tohoku.ac.jp/visit/zisedai>)に掲載。

注3. 認定匿名加工医療情報作成事業者
次世代医療基盤法に基づく匿名加工医療情報作成事業を行うことができる事業者として国から認定された者。2023年3月現在、わが国にはJ-MIMOを含めて3つの認定匿名加工医療情報作成事業者がある。

注4. 次世代医療基盤法のことや停止等の問合せ先
一般財団法人日本医師会医療情報管理機構(J-MIMO)
TEL : 0120-356-396
月～金 9:30～17:30 (土日祝日・年末年始は除く)

【お問い合わせ先】

東北大学病院広報室

電話番号 : 022-717-7149

Eメール : press@pr.med.tohoku.ac.jp